

令和8年度第3回合志市教育委員会会議録

- 1 会議期日 令和8年6月30日（火）
- 2 開議時刻 午後1時30分
- 3 会議場所 合志市役所 2階 庁議室
- 4 出席委員 委員 高本孝一
委員 林田新也
委員 鷹木 愛
委員 西本直美
- 5 欠席委員 無し
- 6 職務のために出席した者
教育長 中島栄治
教育部長 牧野淳一
学校教育課 渚上佳宏 教育審議員
関 嘉晋 指導主事
佐渡絢子 指導主事
合志義浩 課長
歌野雅文 課長補佐
村上優太 主幹
生涯学習課 渡辺良輔 課長
緒方昇一郎 主査
人権啓発教育課 田中政吉 課長

●中島栄治 教育長

ただいまから令和8年度第3回教育委員会議6月定例会を始めます。

中学校では先週中体連が終わり、悲喜こもごも様々な場面がありましたが、本市内のこども達は、荒天による休校になることなく、中体連へ向けての準備ができたことで、勝ち負けに関わらず悔いの残らない大会になったのではないかと思います。

部活動をしている学生については、中体連が終わって受験への切り替えがどんな形でできていくのか。こども達もどのように切り替えるか、各学校の先生方もこども達の変化を見ていってほしいと思います。

それでは、前回会議録の承認です。前回の会議録についてご承認いただいてよろしいでしょうか？

＜全委員、承認＞

次に移ります。日程１ 私からの報告です。

５月２８日 一般質問打合せ。

午後から幼保小中連携協議会。

以前からの課題で、昔は地域の幼稚園という感じで地域の幼稚園・保育園から小学校に進学するケースが多かったと思いますが、現在は実情に合わせて、様々な園に入園しますので、より一層、幼保小の連携が大切になってきています。

市内の幼稚園・保育園と小学校がどのようなことを大切にしているか、共通認識ができているか。例えば、のびのびと自由に育てているという認識をお持ちの園と、挨拶・返事など基本的なことをしっかり教えておられる園があります。このように保育方針が違えば小学校に入学して本市の共通実践を行うときに、最初から出来ている子とできない子とのギャップがあつて、先生方はとても苦労されます。それはこども達も同様です。ただでさえ、低学年の頃は３月生まれのお子さんと４月生まれのお子さんでは１年のギャップありますので、それを小学校入学と同時に揃えるというのは非常に難しいです。

ですから今後、こども家庭課が進めている０歳からのプログラムと教育委員会がしっかり連携をとり、小学校入学までの共通した取り組みを保育園や幼稚園にお願いしたいと思っています。その取り組みは今後提案していきたいと思っていますところ です。

５月２９日 阿南市姉妹都市協定提携。徳島県阿南市と姉妹都市協定を締結しました。

阿南市については、人口は本市とあまり変わらない程度、産業としてLED関連の企業と発電所を有しておられます。そのような面で、本市よりも財政力的に余裕のある公共団体です。

協定内容については、教育部については人権教育推進に関わることが挙げられています。ハンセン病に関する部分で、阿南市はハンセン病の体験を基に著

書を残された北条民雄さんの出身地です。20歳代で亡くなられています。川端康成さんとも交友関係があった方で、その著書が文学として認められている著名な方です。

また、防災上の観点から相互協力を行っていくという部分があります。本市は熊本地震の経験を踏まえた防災知識を共有し、阿南市は南海トラフ地震に備えた防災知識を共有いただく。私達は普段、地震に対する備えは学習しますが、津波に対する備えはあまり学習してません。将来、本市のこども達、子ども達だけでなく私達もいつどこで津波に遭遇するかわかりませんので、津波に対する知識を共有していただき学習することは大切な事だと思います。

今後は阿南市で来年閉校を迎える中学校の合唱部の生徒達が阿南市人権フェスティバルで合唱を行うイベントがあるそうで、その合唱部と一緒に合志中学校合唱部と一緒にステージに立つという計画があります。

5月30日 市政施行20周年記念行事。教育委員会関係の方々にも感謝状を送りました。

5月31日 市消防団夏季訓練。

6月 1日 市議会開会。今回の議会は市長選の影響から肉付けの補正予算を審議する議会でした。

同日13時30分から庁議がありました。

6月 3日 一般質問。一般質問の答弁等については後ほど部長から報告させます。

6月 5日 熊本北合志地区防犯協会総会。現状で青少年が関わっている犯罪で多いのは、万引きと自転車窃盗が増え始めているという事でした。また、警察に17時以降、問題行動があるこどもについての悩みや相談事がとても増えたとのことで、少年課を1名増員して対応しているというお話でした。

6月 8日 市議会本会議。質疑がありました。

同日午後から合志小、合志南小の学校訪問。お世話になりました。

6月 9日 文教経済常任委員会。

6月10日 西東小と西南小の学校概要訪問。

同日 13時30分から市教育支援会議。本年度の方針を理解していただいて進めていくところです。

6月12日 市校長会。こちらについては少しご説明します。

6月は2点のポイントがあり、一つが梅雨で室内生活が増えるということ、もう一つは4月～5月の人間関係の最初のほころびが後にいじめの元になるという事が考えられますので、6月は心の絆を深める月間と県が指定しております。

本市の学校でも6月に心のアンケートを取ったり、そのアンケートについて子ども達で話し合ったりする活動を行っています。いじめ防止については、アンケート行うだけではなく、その結果を必ず子ども達にフィードバックしてくださいとお願いしております。結果の活用方法として、子ども達に誰かが君の今の姿を見てるよという意識付けができるようにしてくださいとお話ししています。

次に教育相談です。夏休み前に教育相談を行いますが、先生達が何か準備して相談をするのではなく、子ども達が1学期の反省をし、夏休みの学習計画を立てる。それを子ども達が先生に相談し、保護者の方と共有する。相談の資料は教師が作るのではなく、子ども達に作ってもらいたい。子ども達には夏休みの過ごし方は自分で決めて、何か工夫して生活するような経験をしてもらいたいと私は思っています。

次に校長期首面談です。共通実践についてこだわりを持っていただいていることは、素晴らしいと感じています。誰一人おろそかにするということはありませんでした。青少年赤十字などまで全ての校長先生が意識していただいているので、とてもありがたいというふうに感じたところです。

本市の共通実践について、保護者の方などから何か意見があった時に共通実践ができるようになって、誰か困る人がいますかと伝えていただきたい。返事やあいさつ、お辞儀をできるようになって困る人がいるのか。だから共通実践で行っているんですよと説得していただきたいとお話ししました。

共通の悩みがやはり人材育成ということで、教育委員の皆様も学校訪問等でわかっておられると思いますが、教師による指導力には非常に差があります。

教師が一番厳しいのは、差があるにも関わらず同じ仕事をするということで

す。

通常の企業等の仕事で考えたとき、大学を卒業して新人の間、または見習いの間に携わる仕事と10年目、20年目の社員が携わる仕事は全く違います。しかし、学校の先生は、大学を卒業し先生となった時点で先生です。私も若いころどのようにして乗り越えたのかと考えますが、一生懸命授業をやっていました。そして、こども達に正直に授業の不慣れを話す。その様なこども達との関係の中で、自分が成長していくという事が教師の楽しさの中にあるのかなと思います。また、中堅の先生、主任等になっている先生方も学校経営に携わるような管理職候補になることを意識して育てていただきたいと思います。

その他、防犯協会からのお話をお伝えしました。先ほども言いましたが、万引き・自転車窃盗、それから17時以降の警察案件、これは過ちをする前に未然に防ぐことにこだわってくださいとお話ししております。

6月13日 ニューススポーツ大会。

6月14日 ふれあいコンサート。

6月16日 庁議、政策推進本部会議。

同日16時から青少年育成市民会議理事会。毎年のパトロールについて承認をしてもらったところです。

6月17日 管内教育長会議。これについては少しご説明します。

最初に菊池教育事務所長から、本年度の初任者研修では開始前に参加者全員が揃い、スムーズに研修が行われたので本年度の初任者には期待しているとお話でした。

続いて、管理職選考考査について、令和3年度からの管内校長・教頭の退職者数の報告がありました。令和3年から本年度までで管内の全校長先生が退職による入れ替わりとなっています。このことから、現在の校長先生で1年目の方が管内で8人、3人に1人は1～2年目の方ということで、管理職の方々はご苦労をされていると思います。

令和9年度の管理職選考考査ですが、例年と変更点はありません。推薦する場合に、校長・教頭として即戦力となる人物という視点、近い将来教頭として期待できる資質や専門性を持った人材という視点で、長期的な視野から人材発

掘・人材育成、女性登用をお願いしますとのお話でした。

現実問題として、管理職になっていただきたい先生方がなかなか管理職を希望しない。女性も信頼できる先生は沢山います。しかし、女性だからという理由で自ら管理職を希望しない方もおられます。非常にもったいない。日常的に校長先生がそのような先生方に面談や声かけをしていただいて、管理職になりたい、なってみたいと思うように人材育成を行っていただきたいと思います。

続いて、巡回訪問や総合訪問についての確認事項と、気づきということで、良い雰囲気が感じられる学校の共通点というお話をされました。

良い雰囲気の学校とは、ビジョンや方針が明らかになっており、校長・教頭や主幹のフットワークが良い。主体性のある教育の共通実践があって、教師の明るさとメリハリある指導、児童生徒の協働性がある学校が良い雰囲気と思います。合志市の各学校については概ねこの雰囲気はあると思います。

次に、危険管理の徹底についてということで、よく使われます「さしすせそ」ですね。「最悪を想定して」「慎重に」「速やかに」「誠意をもって」「組織で対応」。これを伝えられました。

同日 13時30分から奨学生選考委員会。3名の方が申請されましたが、全員承認されました。

6月18日 質疑の打ち合わせ。午後から市初任・転入教職員人権教育研修会。松永支部長にお話ししていただきました。今の初任の先生方は解放運動の歴史を知らないと思うので、校長先生方がその橋渡しというか、繋ぐ役目を果たして欲しいと思います。

6月19日 予算決算常任委員会。同日午後から合志楓の森小・中学校訪問。

6月20日 中体連が開催され、私はヴィーブルで開催された卓球競技のご挨拶に行きました。

6月22日 菊池地域人権同和教育連絡協議会。

同日 17時30分から合志解放こども会学習会開講式。こども達も元気があり、挨拶などがしっかりできているのは、大変良いと思いました。

6月23日 市議会閉会。午後から合志市人権同和対策連絡協議会。昨年の

各団体事業報告と今年度計画をお話ししております。

6月24日 学校概要訪問。第一小学校、中央小学校でした。お世話になりました。午後から特別支援教育連携協議会担任等研修会。

6月25日 学校総合訪問。西合志南小学校でした、委員の皆様にもお世話になりました。

同日19時から青少年育成市民会議総会。今年は本橋馨さんに講師をお願いして、保護者や地域向けに報道から見た青少年の健全育成に関わる話をお願いしているところです。

6月26日 社会を明るくする運動総会。この会議は、担当課が大雨による避難所開設対応のために書面決議になりました。

6月27日 郡市中体連のバレーボール大会。西南中の女子が優勝しました。頑張っていました。

6月29日 学校概要訪問。合志中、西合志中について、お世話になりました。

以上、私からの報告です。何かご質問等はありませんか。

●高本孝一 教育委員

幼保小連携の件で、以前は自分の希望する保育園、幼稚園に入園できたと思います。入学する小学校区の保育園、幼稚園に通ってそのまま小学校に入っていました。ですから、同じ地域でこども達を育てようということが出来ていました。しかし、現在は市内全域で入園の調整をされているので、なかなか幼保小の連携が難しくなっているなど感じています。

また、二学期制について、夏休み前に通知表をもらわないため、こども達が自分の課題を捉える、苦手な部分をわかって努力するという事が出来にくいのかなと思います。保護者もこどもの苦手な部分が見えにくいのかなと思います。二学期制の難しい部分ですね。

●中島栄治 教育長

ありがとうございます。おっしゃっていただいた課題については、今後も考えていきたいと思っています。

その他、何かありませんか。

<特に無し>

では次に移ります。7月の行事予定についてお願いします。

● 淵上佳宏 教育審議員

合志市関係です。

7月 8日 南ヶ丘小の総合訪問。

7月 9日 市校長会議。

7月17日 市内学校前期前半終了。

7月24日 教育講演会。今年も教育長に生徒指導面でお話をさせていただきます。対面とリモートのハイブリッド形式で開催いたします。

7月25日 人権教育研究大会が午前中に入っております。

後ほどご承認いただきたいと思います。30日に7月の教育委員会議を計画しております。

菊池教育事務所関係です。

7月 6日 管内教育長会議。

7月 7日 管内校長会議。

関係団体では、郡市中体連で勝ち残った学校が11日から県中学校総合体育大会に出場します。

私からは以上です。

● 中島栄治 教育長

ありがとうございました。次回の教育委員会議は30日の13時30分からでよろしいでしょうか。

<全委員、了承>

なお、新教育委員の辞令交付を同日の13時から行います。

では、その他に移ります。

生徒指導についてお願いします。

●佐渡絢子 指導主事

5月末現在で長期欠席者数が34名、不登校傾向児童生徒数が114名ということで、昨年に比べると少し減少している状況です。

内訳を見ますと、小学校は4年生から中学生にかけて多くなっています。

民間施設等利用児童生徒数は、5月末現在で28名です。

新しく民間施設申請が2件あっています。この2件を今後審査したいと思っています。

教育支援センターも5月末では7人の利用でしたが、現在17名と体験や面談待ちの生徒がプラス5名おりますので、大体20名以上が利用している状況です。

昨年度利用されているお子さんもいますが、今年度、新しい学びの場として学校と面談を丁寧にしていただき、利用されている保護者もおられます。

いじめの認知件数は5月に小学校で3件報告があり、いずれも対応中です。3ヶ月間は見守る期間となりますので、現在、見守り中です。いじめの内容に関しては、SNSに関することや金銭のやり取りに関する案件が昨年から見受けられる状況です。学校も関係機関と連携をしながら対応しております。

私からは以上です。

●中島栄治 教育長

何かご質問等はございますか？

<特に無し>

続きまして議会定例会報告をお願いします。

●牧野淳一 教育部長

令和8年第2回市議会定例会報告についてです。

今回の議会は6月1日から6月23日までの期間で開催をされております。

教育委員会関係としましては追加議案を合わせまして9本の議案を上程して

おります。

それでは一般質問についてご説明します。

今回の教育委員会関連質問は2名の市議から受けております。

まず中元議員からの質問です。教育現場の変化に対応する教育環境整備についてということで、これまでは児童生徒増加に伴う増改築工事や、暑さ対策として教室や体育館への空調設備など主にハード面に予算を投じてきたが、今後は児童生徒等の伸びが微増に転じている予測からソフト面での整備、すなわち人への投資に転じてはどうかという質問でした。

この質問に対して、学習補助や見守りを担う会計年度任用職員を市独自で配置して、教育環境の充実に努めてきたこと、経年変化や他市町村との比較からも、現在の支援員等の配置水準は一定の体制を整えていると答弁しております。

併せて、義務教育の根幹を支える県費負担教職員の定数確保は、都道府県教育委員会の事務であり、今後も熊本県教育委員会に対して適切な配置を強く要望してまいりますと答えいたしました。

また、中元議員から学校給食無償化、公会計化および給食センター整備に伴う学校給食のあり方について質問がありました。

本市は、公会計化への移行に向けて進めているところですが、地元業者の活用という大きな課題があります。単に価格だけで業者を決めるのではなく、本市産品の活用や、鮮度品質を正當に評価して購入できる仕組みを整えていき、日々の市場価格変動にも柔軟に対応し、こども達に届く給食の質が低下することのないよう、関係部局と緊密に連携し万全の準備を進めてまいりますと答弁しております。

次に大塚議員です。ディスレクシアへの理解と支援についての質問でした。

ディスレクシアというのは、知的な遅れや視力、聴力の問題がないのに、文字を読む、書くことだけに大きな困難がある先天的な学習障がいと言われております。

著名人ではスピルバーグやトムクルーズなどがこの学習障がいを持っていると言われておりますが、そのディスレクシアに関し、本市では早期の気づきと

支援の重要性を強く認識し、各学校における指導体制の強化等、適切な合理的配慮の提供に一層努めますと答弁しております。

大塚議員からもう一点。不登校児童生徒の給食提供ということで、教育支援センターでの給食提供はできないかと質問がありました。本市教育支援センターでは年間複数回、親子で参加も可能な合同体験活動を行っております。その中で、給食提供を組み込むことができないか。配送体制や衛生管理面での課題も整理をしながら検討を進めてまいりますという答弁をいたしました。

一般質問については以上です。

議案及び補正予算に関しては各課長から説明させます。

●中島栄治 教育長

それでは、各課長から説明をお願いします。

●合志義浩 学校教育課長

学校教育課から補正予算の説明をします。

まず、債務負担行為についてです。小学校校務用パソコンおよびプリンター周辺機器の賃貸借で、中学校用も同様です。これは令和8年度に債務負担を設定し準備に入り、令和9年度から令和13年度まで5年間のリース契約を行うものです。小学校は2億1,300万円、中学校が1億1,000万円の債務負担行為ということで、今後入札等の事務処理を行い、機器の賃貸借を行う事で承認をいただいております。

次に西合志中央小学校施設整備に向けた検討委員会を設置するための委員報償費を計上しております。

次に、教職員の健診委託料を小、中学校ともに規定しております。こちらは制度改正に伴って5項目追加検査を増やすという補正になっております。

現在、小中学校の体育館空調設置を行っておりますが、国庫補助を受けるにあたり、体育館の断熱改修を行う事が条件となりますので、断熱改修の設計委託料として補正予算を組んでおります。

なお、本年度は市長選の影響により骨格予算となっておりましたので、今回の補正で肉付け予算を計上いたしました。

次に保健体育費ですが、給食の米飯購入について4月に単価改定が行われておりますので、増額補正を計上しております。

また、追加議案として西合志中央小学校特別教室改修に関し、昨今の中東情勢等の影響で入札をしましたが不調に終わりましたので、工事費予算を増額計上し、再入札を行うところです。

議案について、教育委員の任命同意を求めています。現委員であります林田委員の任期が7月21日で満了となりますので、後任委員に松永勇さんの任命について同意を得ています。

松永様は合志小学校のPTA会長、合志中PTA副会長などを歴任され、地域の子育ての核となりご活躍をされている方です。以上、報告します。

●渡辺良輔 生涯学習課長

生涯学習課からご報告します。

三つの木の家施設費になります。施設改修工事費として308万円を増額しております。三つの木の家浴室用ボイラーの改修の費用になります。

こちらは37年間使用しており、現在不具合が生じており利用を中止しております。部品も生産中止となっているため、今回更新するものです。

続きまして、委託料です。恵楓園運動公園グラウンド設計監理業務委託です。3,343万5,000円を計上しております。

こちらにつきましては、今年度施工する恵楓園運動公園グラウンド整備工事に伴い、こちらの工事を4本に分けて発注しますので、その4本の専門的な品質管理を施工管理事業者に委託するものです。

また、中九州横断道路で廃止されました旧総合運動公園テニスコート、弓道場の再整備予定地に西合志インターチェンジ料金所が設置されることになりましたので、こちらも同じく恵楓園グラウンドに移設することになりましたので、その設計業務委託です。

次に追加議案についてご説明します。恵楓園運動公園グラウンド整備工事関連になります。全部で4つの議案を追加しております。

まず、恵楓園運動公園多目的グラウンド進入路新設工事請負契約になります。

こちらは、多目的グラウンドの整備と樹木伐採、処分、進入路と駐車場の整備になります。

次に恵楓園運動公園グラウンド調整池設置工事請負契約になります。こちらは雨水調整池の整備と、排水設備の整備、また周辺樹木の伐採工事になります。

次に恵楓園運動公園野球場の新設工事請負契約になります。こちらは野球場暗渠排水設備、散水設備防球ネットなどの工事になります。

最後になりますが、御代志市民センター講堂の特定天井改修工事請負契約になります。

こちらについては、御代志市民センター講堂の特定天井改修、電動観客席の更新、空調設備の更新、換気設備、照明ＬＥＤなどの工事になります。

説明は以上です。

●田中政吉 人権啓発教育課長

人権啓発教育課について補正予算はございませんでした。

人事案件につきまして１件、お諮りしました。

諮問第１号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについてご報告いたします。

現在、人権擁護委員を１期務めておられます岩根浩様が、本年９月末をもって任期満了になることから、再任に当たり市議会に意見を求めたものです。

市議会におきまして、意義ない旨の答申をいただきましたので、現在、法務局への所定の手続きを進めております。

以上で報告を終わります。

●中島栄治 教育長

以上、議会報告でしたが、質問ありませんか。

それでは、中学校部活動地域展開答申についてお願いしたいと思います。

●緒方昇一郎 生涯学習課主査

令和6年に合志市中学校における部活動の今後のあり方についての諮問が中島教育長から出されました。

この諮問を受け、令和8年3月まで7回の検討委員会を重ねてまいりました。

この諮問に対する答申を本年3月に提出したところです。

今後、合志市の中学生が将来にわたり継続してスポーツ文化芸術活動に親しむことのできる環境作りと、持続可能な部活動運営の推進に向けて、本答申を活用していきたいと思っております。

答申に関しては以上です。

続きまして、今回、中学校部活動地域展開の啓発動画を作成いたしました。一般市民向け、中学生向け、中学校保護者向けの3パターンに分けて作成しております。

本日は啓発動画の内容を見ていただいてご理解を深めていただこうと思っております。よろしくお願いします。

<啓発動画観賞>

●中島栄治 教育長

部活動関係では、保護者の方からいろんな話が出たときに、委員さんとしてお答えしていただくときに、合志市としては先ほど見ていただいた方向性を目指しているとお答えいただければと思います。現状をすぐに変化させるということではなく、先生方や地域の方にご協力とご理解をいただきながら、人材確保を行い、徐々に地域展開を目指していくということでご説明いただければと思います。

以上で本日本日予定の議題等は終わりました。全体を通して何かご質問、ご意見はございませんか？

<特に無し>

それでは、委員退任前の最後の定例会となりました林田委員から4年間を振り返り一言いただけますか？

●林田新也 教育委員

まずは4年間お世話になりました。

私は子育てで教育には関わってきましたが、専門的な知識は全くなく教育委員に任命していただきました。

当初は少し的外れな質問などを行ってしまい、その都度、教育長にフォローをしていただきました、ありがとうございました。

このような学校現場、教育現場に初めて足を踏み入れましたが、その中で学級崩壊状態にあったこども達が見事に立ち直っていく姿、新任の先生が行き詰まって学校にこれなくなり、こども達と悩んでいるときに主任の先生を中心に、他の先生達から支えられ、新任の先生が立ち直って、今ではこども達からすごく慕われる良い先生になっていく姿を近くで見させてもらうことができました。本当にこれが教育の力だということを感じたところでした。

私も4年間、教育委員という立場で様々な勉強をさせていただきましたので、これから少しでも地域の方達や保護者、こども達の手助けとなるにはどうしたらよいか考えていきたいと思います。

4年間、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

●中島栄治 教育長

林田委員、本当にお世話になりました。これからも本市の教育に関して様々なアドバイスなどをいただければと思います。ありがとうございました。

それでは以上をもちまして、令和8年度第3回教育委員会議6月定例会を終わります。お疲れ様でした。

～ 午後3時10分 終了 ～